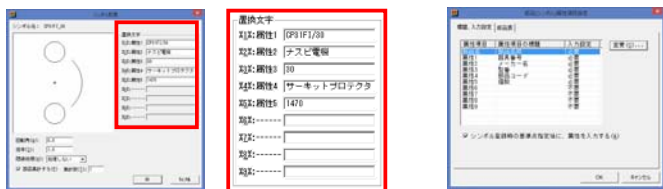


# EASY DRAW Ver.20 新機能・機能拡張のご案内

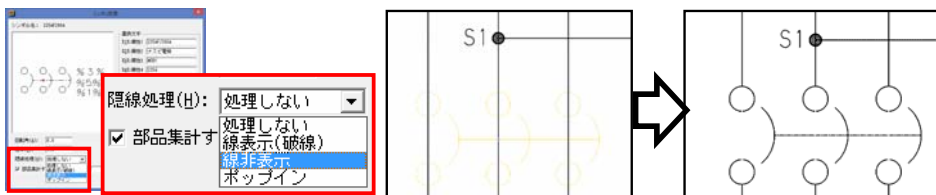
## 1.【新機能】部品属性設定

部品名以外に9項目の属性設定ができます。属性名称も任意で指定することもできます。



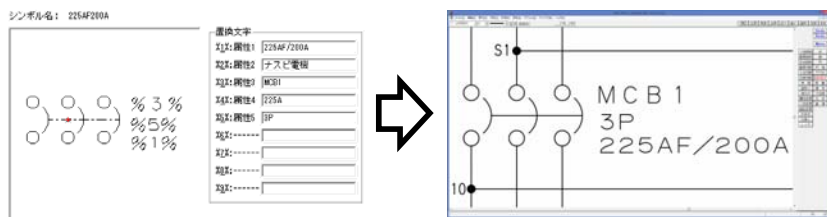
## 2.【新機能】部品隠線処理

部品を配置した所の図形が非表示や破線表示に切替えることができます。その為部品レイアウトを主とする作図には最適な機能です。



## 3.【新機能】部品属性表示

部品の属性情報を部品配置時に文字情報として同時に表示させる事ができます。配線図やリレー図を作図する時に大変便利な機能です。またその配置した文字列を変更するだけで新機能である部品表にも反映されます。



## 4.【新機能】部品表機能

部品配置した図面から目的に応じた部品表を作成する事ができます。部品表は図面やMicrosoft Excelに送信する事ができます。



## 5.【新機能】EASY DRAWコンバータ機能

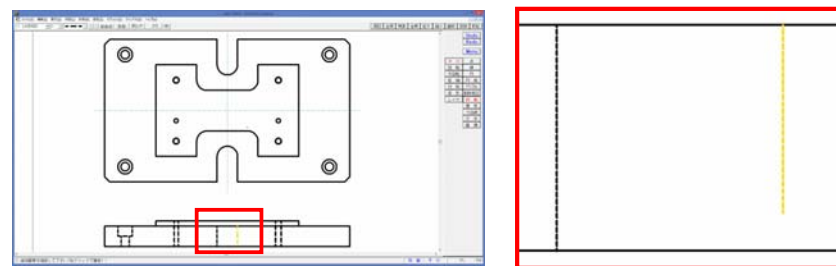
EASY DRAWコンバータを標準装備しました。DXF、DWGフォーマットの図面を読み書きすることができます。

## 6.【新機能】JWCAD読込機能

JWCAD (JWWフォーマット)の図面を読み込むことができます。

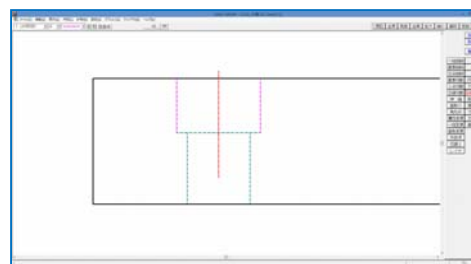
## 7.【新コマンド】[線]-[延長線]

指定した線の延長線を作図できます。側面図や断面図を作図する時に便利な機能です。



## 8.【新コマンド】[線]-[中線]

2直線の間又は2点の間に中線を作図できます。ペン番号、線種の設定はコマンド設定の「線:中線」で行います。



## 9. Windows OLE2対応

Office2010・2013(Microsoft社)での図面貼り付けや文章・表の貼り付けができるOLE2に対応しました。

## 10. PDFファイル線幅機能拡張

PDFファイルに登録する際に、線幅設定を有効にできます。システム設定の[線幅]-[画面線幅]の設定で出力します。

## 11. ペン番号機能拡張

属性の一括変更でペン番号に色を付加し、わかり易くなりました。

## 12. 円切断機能拡張

円を切断する場合に、2点で切断できるようになりました。設定は、コマンド設定の「その他」で行います。

## 13.【画像変換アプリケーション】線幅機能拡張

PDFや画像に変換する際に、線幅設定を有効にできます。システム設定の[線幅]-[画面線幅]の設定で出力します。

## ※ライセンス認証の拡張

Ver.20より、インストール後ライセンス認証として、アクティベーション(ライセンスのアクティブ化)が必要となります。EASY DRAWをインストールするパソコンが、インターネット接続環境下であるとスムーズにアクティベーションすることができます。またご使用になるパソコンがインターネット接続されていない場合は、インターネット接続されている別のパソコンでアクティベーション作業をする事もできます。

※EASY DRAW Ver.19 からWindows XPは、動作保証外となりますのでインストールできません。